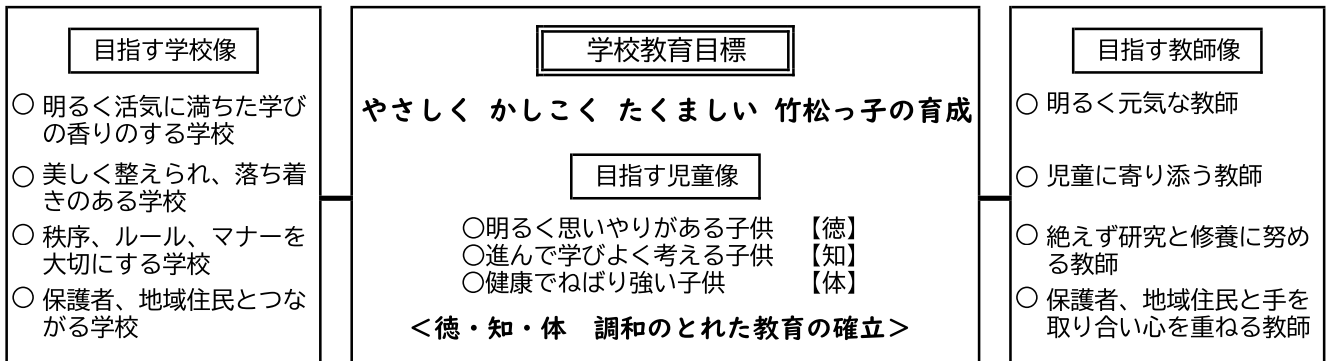


令和8年度重点努力事項



重点努力事項		
明るく思いやりがある子供【徳】	進んで学びよく考える子供【知】	健康でねばり強い子供【体】
<ul style="list-style-type: none"> ○ 学年・学級経営の充実により、自他を尊重し多様性を認め合い互いに思いやる心を育成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 本気で褒めて、認めて、自信をもたせる教育の推進 ○ 全職員が専門性を身に付け、特別支援教育を推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 子供の言動の背景を理解し、個に応じた支援を共通実践 ○ 地域の魅力を心と記憶に刻む「ふるさと教育」の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 教科学習等における地域人材・地域教材の積極的活用 ○ いじめや不登校への組織的対応 <ul style="list-style-type: none"> ・ 積極的な生徒指導の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 言語活動の充実による「主体的・対話的で深い学び」の実現 <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業の在り方について、同学年で議論を重ねて実践 ○ 各種学力調査を検証軸とした学力向上の取組を推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 標準学力調査等の結果を踏まえた検証改善サイクルの充実 ○ 家庭と連携した家庭学習の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ いかなる学習においても大切なのは丁寧さと持続性 ○ 図書館教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 探究と情報活用の拠点としての学校図書館→「深い思考は紙だからこそ獲得できる」 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭や地域と連携した、基本的な生活習慣の確立 <ul style="list-style-type: none"> ・ 課題を共有し、同じベクトルで共通指導を徹底 ○ 健康・安全教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 生活指導部と保健体育部が中心となり教育活動全体を通じて推進 ○ 食育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 栄養教諭と学級担任が連携した食育指導の充実と、アレルギー対応体制の確実な実施 ○ 運動の特性を機能的特性から捉えた体育授業の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 全ての子供が運動の楽しさを実感できる手立ての工夫

最重点努力事項

学習規律の徹底と支持的風土の醸成 → 「聞く（聴く）」態度の育成

数値目標【徳】	数値目標【知】	数値目標【体】
学校評価「心の教育の充実」に係る肯定的評価を、児童・保護者ともに85%以上とする。	標準学力調査の標準スコア経年比較で、全学年昨年度を上回る（1年生は市平均との比較）。	学校評価「健康・安全教育の充実」に係る肯定的評価を、児童・保護者ともに85%以上とする。



児童	保護者	地域住民	教師
分かった・できた 学校が楽しい	信頼できる 安心できる	地域の誇り 参画したい	働く喜び 教師としての成長